

I 事業の成果

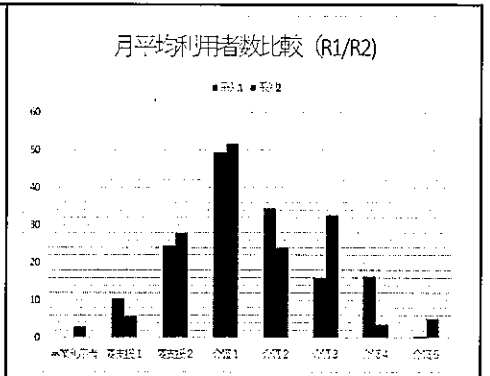
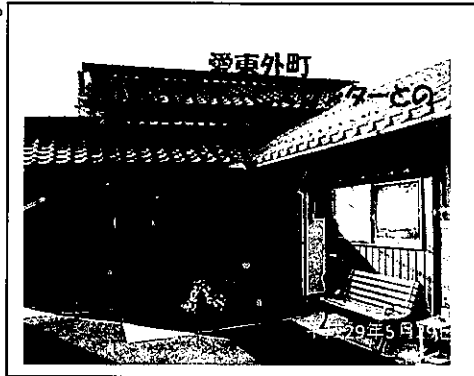
1、重点活動

(1) デイサービスセンターの運用

この法人は、地域の方々の自らの手で、「専門的な支援」や「身近な人たちの協力」によって、「尊厳を保ちながら暮らしを続けていきたい」を可能にするために設立された背景があります。現在、「デイサービスセンターとの」「デイサービスセンターおぐら」の2つの事業所を運営しています。

「デイサービスセンターとの」

地域の方々の利用希望に対応するため、令和3年1月より週4日定員を1名増員し、11名にして、事業所運営を行いました。令和1年度の月平均138名の利用者数に対して、令和2年度は月平均152名に増えています。また、デイサービスを行わない毎週木曜日に地域サロン活動に取り組みました。コロナ禍で行く場所を失った高齢者を対象にして取り組みました。



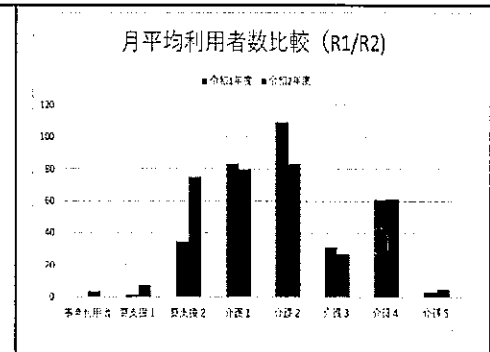
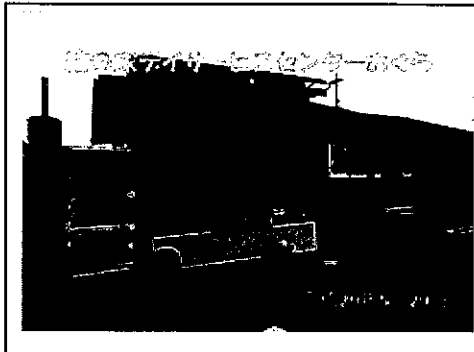
とのデイサービス 月間平均利用者数比較

要介護度	事業利用者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
令和2年度総数	0	10.5	24.5	49.3	34.4	16.0	16.4	0.5
令和1年度総数	3	5.8	27.9	51.7	24.0	32.7	3.7	5.2

「デイサービスセンターおぐら」

訪問看護ステーションと併設をしている状況から、医療依存度の高い方々にご利用頂いている傾向にあります。令和1年度の月平均343名の利用者数に対し、令和2年度は324と19名減少していますが、要支援者から要介護者の利用割合が高くなりました。看護職員も1.5人/日を配置でき、医療体制も充実しつつあります。

コロナ禍ではありますが、利用を控えられる方もなく、安定した利用人数となっています。一方でご利用者も職員も安心して過ごせる環境づくりに取り組んだ1年でもありました。万が一、結の家や近隣の施設等でクラスターが発生した場合にも、サービスが滞ることがないように「事業者間応援事業」に登録を行いました。



おぐらデイサービス 月間平均利用者数比較

要介護度	事業利用者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
令和2年度総数	0	1.00	34.7	83.2	109.4	31.2	61.0	3.3
令和1年度総数	3.6	7.50	75.0	79.8	83.4	27.0	61.4	5.0

(2) 訪問看護ステーションの運営

本人の在宅で最期を迎えたいとの思いを支えるため、平成25年5月1日に訪問看護ステーションを開設し8年が経過しました。在宅での暮らしを医療面から支えるほか、平成29年1月より受託してきた障がい者のグループホームへの訪問も継続しています。

コロナの第1波時には、自宅から利用者宅に向かい、職員同士の接触を少なくすることや、申し送りをWeb上で行うなどの試みを実施。現在は通常体制に戻しているが、手洗い・空調整・こまめな更衣等で対応しています。訪問看護ステーションが新型コロナウイルス感染症の拡大や地震などの災害により不測の事態に伴い事業所の一時閉鎖などに陥った際、近隣の訪問看護ステーションが代わりに訪問することで継続した訪問看護サービスが提供できるようにするための仕組みが、訪問看護連絡協議会第4支部活動として進められています。本会も、この「地域連携システム」共に助け合いプロジェクト【訪問看護版】に加盟するとともに、代替え訪問が円滑に行えるための備えとして①トリアージの実施を事業所内で毎月月初めに行い2か月に1回は連絡協議会第4支部で集約し模擬訓練を行いました。②ケア内容の様式を日頃から活用しておく基本情報や薬事情報など常日頃から準備し更新しておくよう取り組みを進めました。

(3) 結の家ケアプランセンター

コロナ禍にあつて、職員間の感染リスク回避から事業所拠点を2つに分け日常業務を行ってきました。

現に抱える困難ケースについての具体的な対応方針等を毎

	令和元年	令和2年度
年間訪問件数(介護)	3297	4080
年間訪問件数(医療)	1200	1204
月間訪問件数(介護)	275	340
月間訪問件数(医療)	100	100
登録人数平均(介護)	51.5	64.5
登録人数平均(医療)	14.2	12.8
死亡者数(自宅)	8	31
死亡者数(自宅以外)	12	3

朝の申し送りと合わせて検討をすすめ、さらに深く検討を要する場合や利用者や他のサービス事業者からの情報提供や苦情があった場合は、その内容及び改善方針の協議は毎月定期開催の「伝達会議」に場を移してケース検討を行いました。

また、内部でケースを検討するだけでなく、永源寺地区の「チーム永源寺」の会議に出席し幅広く見識を深めるとともに他事業所との顔の見える関係の中でケースの対応に取り組むことができました。しかし、愛東地区に拠点を置く事業所間で作っている「愛東版三方よし」が、コロナ禍にあつて研修会が中止される状況になりました。

## 2、地域活動

### (1) あいとうふくしモール

複数の法人との協同運営で H25 年、同じ敷地に内にある他法人と「あいとうふくしモール運営委員会」を立ち上げました。結の家が、暮らしのサポート事業として実施してきた「もちつもたれつ活動をあいとうふくしモール運営委員会に移して、暮らしの困りごとをサポートする「ほんなら堂(Do)」として実施しています。このサポート事業に活動して下さるサポーターの養成講座等を開催しました。2 つ目は、若者たちの「多様な就労機会の確保」や就労体験的なボランティア活動の実施を試みています。3 つ目に 生活支援体制整備事業である第 2 層協議体の事務局を請け負い、地域の方々や社会福祉協議会のメンバーと地域の暮らしの課題について協議を進めています。この運営委員会に職員を配置するとともに活動費を拠出し「暮らしの困りごと」の解決に取り組んでいます。

### (2) 大字福祉委員会

愛東地区にある大字(現在は町)の福祉活動を応援する事業です。結の家が運営するデイサービスセンターを設置している愛東外町の福祉委員会を中心に応援を行っています。具体的には、秋祭りの共同開催になりますが、今年度は、コロナ禍にあつて中止することになりました。

結の家運営委員が大字福祉委員会のメンバーを兼務しており、昨年度より検討してきた地域サロンを毎週木曜日に運営員と本会職員により、本会が拠点を置く小倉町と愛東外町で開催することができました。

### (3) しあわせホームへの協力

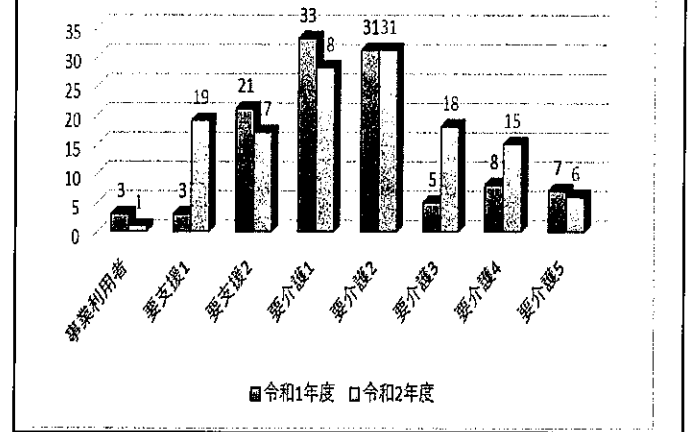
例年、居宅介護支援事業所を軸に、地域で開催される地域サロン「しあわせホーム」の開催への協力を行ってきましたが、今年は、ほとんど開催されることなく、地域からの依頼を受けることはありませんでした。地域で再開されたときには、デイサービスの職員と居宅介護支援事業所のケアマネジャー、あいとうふくしモールの職員等をしあわせホームに派遣していきます。

## 3、法人の強化活動

### (ア) 総会と運営委員会の開催

開催日時	会議の種類	内 容
R2 9月30日 PM7:00~	運営委員会	① 車いす搭載の軽自動車の入れ替え(新車購入) ② ネット環境の整備 ③ 職員のボーナスの実施について ④ 就業規則変更について ⑤ 職員採用方針について ⑥ との秋祭りの実施の有無について
R2 5月28日 PM7:00~	総 会	① 令和1年度事業報告並びに決算報告について ② 代表役員報酬について ③ 令和2年度事業計画並びに予算について(説明)
R2 10月14日 PM7:00~	結の家地域密着型運営推進会議	① サービスの利用状況 ② 職員の配置・事故発生状況 ③ 要望、助言、地域との連携・交流
R2 12月9日 PM7:00~	運営委員会	① 経営状況と賞与の支給額を増やすことについて ② 職員駐車場不足対策と借地リースについて ③ 結の家敷地のリースの実施について ④ ふくしモール負担金増額について

計画策定数 (R3.3時点) 年度比較



R3 3月26日 PM6:30~	運営委員会	① 経営状況の報告 ② 令和3年度 事業計画並びに予算案について ③ 非正規職員就業規則と給与規定の改正について ④ 職員採用方針について
	結の家地域密着型運営推進会議	① サービスの利用状況 ② 職員の配置・事故発生状況 ③ 要望、助言、地域との連携・交流

#### 1) 会員状況

##### ① 会員状況(令和3年3月31日現在)

正会員 個人 53名 団体 0名

賛助会員 個人 0名 団体 0名

##### ③ 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 地域密着型通所介護事業の運営	要介護者・要支援者をデイサービスセンターに通わせて入浴・食事の提供、日常生活に関する相談・助言、健康状態の確認などの日常生活上の世話及び機能訓練を行います。	R2/4/1~ R3/3/31 月・火・水・金 曜日 AM9:30~ PM 4:35	東近江市 愛東外町 700番地 の1	7名	介護保険認定者 R3.3末現在 年間延べ1,397人 事業利用者・ 介護予防認定者 R3.3末現在 年間延べ418人	19,833
(2) 第1号通所介護事業の運営		R2/4/1~ R3/3/31 月~土曜日 AM9:30~ PM 4:35	東近江市 小倉町 1975番地 2	12名	介護保険認定者 R3.3末現在 年間延べ3,454人 介護予防認定者 H31.3末現在 年間延べ427人	37,765
(3) 居宅介護支援事業	要介護者または要支援者からの相談に応じ、その心身の状況に応じて適切なサービスを利用できるよう市町村や居宅サービス事業者などとの連絡調整を行います	R2/4/1~ R3/3/31 月~土曜日 AM 8:30~ PM 5:30	東近江市 小倉町 1975番地 2	5名	介護保険認定者 R3.3末現在 98名を担当 事業利用者・要支援認定者の受託 R3.3末現在 37名を担当	21,456
(4) 介護予防支援事業の受託						
(5) (予防)訪問看護事業の運営	看護師などが居宅を訪問して、主治医の指示や連携により行う看護(療養上の世話又は必要な診療の補助)です	R2/4/1~ R3/3/31 月~土曜日 AM 8:30~ PM 16:30 緊急訪問	東近江市 小倉町 1975番地 2	9名	介護保険要支援・ 要介護認定者 R3.3末現在 年間訪問延べ回数 4,080回	40,642
(6) 健康保険法による訪問看護事業の運営					医療保険利用者 R3.3末現在 年間訪問延べ回数 1,204回	

(7) ショートステイ (自主事業)の 運営	緊急時の宿泊とケア を提供します	随時	東近江市小 倉町 1975 番地 2	1 名	介護保険認定者 医療保険利用者 R3.3 末現在 年間延べ 3 名	220
(8)大字福祉 委員会活動の 支援	当該年度は実施なし					0
(9)ボランティ ア活動の育成 事業	脳卒中の後遺症の元 気きりボランティア活 動に対して、活動費の 支援、人員の派遣を 行ないます	随時 AM 8:30～ PM 17:30 第 1・2・4 木 曜日	東近江市 愛 東 外 町 700 番地の 1 東近江市小 倉町 1975 番地 2	デイスサービ スとの職 員 3名	東近江市民 利用者 50 名/月	473
	医師などの研修の場 に協力を行ないます	R2/4/1 ～ R3/3/31 随時	東近江市 小 倉 町 1975 番地 2	9 名	○研修医受入 1 名	
(10) しあわせホーム への協力	当該年度は実施なし					0
(11) もちつもたれ つ活動への協 力	愛東外町の福祉委員 会が実施されている住 民相互の助け合い活 動に対し、求めに応じ て活動費の一部助成 や職員の派遣や知識 の提供を行うとしてい たが、あいとうふくしモ ール事業に移行し「ほん なら堂(DO)活動」とし て行ないます	R2/4/1～ R3/3/31 随時、委員 会からの求め に応じて実施	東 近 江 市 愛 東 外 町	2 名	東近江市地域住民	120
(12) その他	同じ敷地内に存在する他 の事業所と協力し、食・エ ネルギー・ケア・働き・お金 の循環で、街づくりの実践 活動を行ないます 第 2 層協議体の運営	R2/4/1～ R3/3/31	東近江市小 倉町 1975 番地2	31 名	東近江市市民	1,700

# 活動計算書

(単位：円)

特定非営利活動法人NPO結の家

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費		102,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金		62,000	
【受取助成金等】			
受取助成金	900,000		
受取補助金	<u>5,352,800</u>	6,252,800	
【事業収益】			
介護報酬収益	112,480,455		
利用者負担金収益	13,815,519		
その他事業収益	<u>4,430,010</u>	130,725,984	
【その他収益】			
受取 利息	1,169		
雑 収 益	<u>1,736,230</u>	<u>1,737,399</u>	
経常収益 計			138,880,183
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料 手当(事業)	70,807,524		
賞与 (事業)	9,977,950		
法定福利費(事業)	11,166,805		
福利厚生費(事業)	<u>2,747,192</u>		
人件費計	<u>94,699,471</u>		
(その他経費)			
業務委託費	2,114,045		
印刷製本費(事業)	137,692		
旅費交通費(事業)	104,962		
車 両 費(事業)	1,807,321		
通信運搬費(事業)	1,371,167		
消耗品 費(事業)	5,245,033		
修 繕 費(事業)	1,484,245		
水道光熱費(事業)	1,657,219		
給食材料費	4,017,138		
地代 家賃(事業)	369,000		
賃 借 料(事業)	373,160		
減価償却費(事業)	3,561,606		
保 険 料(事業)	1,012,635		
諸 会 費(事業)	1,756,380		
租税 公課(事業)	290,399		
研 修 費	31,300		
支払手数料(事業)	29,172		
支払寄付金	20,000		
支払 利息(事業)	35,227		
リース料 (事業)	2,085,620		
雑 費(事業)	<u>8,330</u>		

# 活 動 計 算 書

(単位：円)

特定非営利活動法人NPO結の家

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日

その他経費計	27,511,651	
事業費 計		122,211,122
<b>【管理費】</b>		
(人件費)		
給料 手当	1,635,059	
賞与 手当	24,699	
役員 報酬	5,019,600	
法定福利費	685,440	
福利厚生費	16,669	
人件費計	7,381,467	
(その他経費)		
会 議 費	47,702	
旅費交通費	6,728	
通信運搬費	50,846	
消耗品 費	126,663	
修 繕 費	140,000	
広告宣伝費	288,200	
接待交際費	187,960	
新聞図書費	42,604	
諸 会 費	62,521	
リース 料	47,740	
租税 公課	50,570	
支払手数料	22,550	
管理 諸費	40,000	
支払 利息	214,104	
雑 費	1,530	
その他経費計	1,329,718	
管理費 計		8,711,185
経常費用 計		130,922,307
当期経常増減額		7,957,876
<b>【経常外収益】</b>		
経常外収益 計		0
<b>【経常外費用】</b>		
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		7,957,876
法人税、住民税及び事業税		266,000
当期正味財産増減額		7,691,876
前期繰越正味財産額		27,459,793
次期繰越正味財産額		35,151,669

# 貸借対照表

特定非営利活動法人NPO結の家  
全事業所

(単位：円)

2021年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	3,147,423
小口 現金	56,797	預り金	1,357,192
普通 預金	19,908,724	未払法人税等	266,000
現金・預金 計	19,965,521	流動負債 計	4,770,615
(売上債権)		<b>【固定負債】</b>	
未 収 金	20,888,310	長期借入金	30,118,699
売上債権 計	20,888,310	固定負債 計	30,118,699
(その他流動資産)		<b>負債合計</b>	<b>34,889,314</b>
前払 費用	759,165	<b>正 味 財 産 の 部</b>	
立 替 金	861	<b>【正味財産】</b>	
その他流動資産 計	760,026	前期繰越正味財産額	27,459,793
流動資産合計	41,613,857	当期正味財産増減額	7,691,876
<b>【固定資産】</b>		正味財産 計	35,151,669
(有形固定資産)		<b>正味財産合計</b>	<b>35,151,669</b>
土 地	483,168		
建 物	16,832,553		
建物附属設備	4,734,736		
構 築 物	2,264,973		
車両運搬具	2,615,916		
機械及び装置	2		
什器 備品	130,691		
有形固定資産 計	27,062,039		
(無形固定資産)			
リサイクル預託金	55,970		
無形固定資産 計	55,970		
(投資その他の資産)			
出資金	48,408		
退職給付引当預金	1,260,709		
投資その他の資産 計	1,309,117		
固定資産合計	28,427,126		
<b>資産合計</b>	<b>70,040,983</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>70,040,983</b>

# 財 産 目 録

特定非営利活動法人NPO結の家  
全事業所

(単位：円)  
2021年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

小口 現金	56,797
普通 預金	<u>19,908,724</u>
現金・預金 計	19,965,521

(売上債権)

未 収 金	<u>20,888,310</u>
売上債権 計	20,888,310

(その他流動資産)

前払 費用	759,165
立 替 金	<u>861</u>
その他流動資産 計	<u>760,026</u>
流動資産合計	41,613,857

### 【固定資産】

(有形固定資産)

土 地	483,168
建 物	16,832,553
建物附属設備	4,734,736
構 築 物	2,264,973
車両運搬具	2,615,916
機械及び装置	2
什器 備品	<u>130,691</u>
有形固定資産 計	27,062,039

(無形固定資産)

リサイクル預託金	<u>55,970</u>
無形固定資産 計	55,970

(投資その他の資産)

出資金	48,408
退職給付引当預金	<u>1,260,709</u>
投資その他の資産 計	<u>1,309,117</u>

固定資産合計 28,427,126

資産の部 合計 70,040,983

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未 払 金	3,147,423
預 り 金	1,357,192
未払法人税等	<u>266,000</u>
流動負債 計	4,770,615

### 【固定負債】

長期借入金	<u>30,118,699</u>
固定負債 計	<u>30,118,699</u>

負債の部 合計 34,889,314

正味財産 35,151,669